

# 第1回富士川町男女共同参画推進委員会

日 時：令和5年6月9日（金）

午後4時00分から

場 所：役場1階会議室

## 次 第

1. はじめのことば
2. 委員長あいさつ
3. 町長あいさつ
4. 議事
  - (1) 令和4年度の計画進捗状況について
  - (2) 令和5年度の活動計画について
  - (3) その他
5. その他
6. おわりのことば

## 第二次男女共同参画基本計画 取組状況(令和4年度)

## 資料1

計画ページ	基本目標	取組目標	項目	担当課	令和7年度目標値	令和4年度末現状値	取組状況、目標値に対する評価、次年度へ向けてのコメント等
10	1	(1)	男女共同参画推進に関する講座等の年間開催数	政策秘書課	2回	0回	びゅあ峡南の出前講座を利用し、毎年度1回講演会を実施してきたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、開催できなかった。 今後は、町内各種団体や各地区等との共催による催しを検討していく。
10	1	(1)	男女共同参画推進センターの講座等の年間参加者数	政策秘書課	100人	80人	広報ふじかわ等に講座等の案内を掲載し、窓口等へチラシを設置し広く周知した。利用者80人のうち講座受講は55人であった。
10	1	(1)	広報誌への男女共同参画に関する記事の年間掲載数	政策秘書課	12回	12回	多様な性、女性の活躍、ジェンダーバイアス、DVなど幅広いテーマで啓発記事を掲載するとともに、県主催の事業の紹介も行った。引き続き毎月記事の掲載を行い、男女共同参画に関する意識啓発に努める。
11	1	(2)	男女共同参画推進に関する研修会等への保育士の参加率(年間)	子育て支援課	10.0%	0.0%	令和4年度は、研修会等への参加はなかった。今後は保育研修だけでなく、男女共同参画推進に関する研修についても積極的に参加していく。
11	1	(2)	男女共同参画推進に関する研修会等への教職員の参加率(年間)	教育総務課	30.0%	5.0%	教職員が多忙化が現状であり、参加者を増やすことが困難な状況。
11	1	(2)	男女混合名簿実施保育所数	子育て支援課	全保育所	全保育所	全園生年月日順の男女混合名簿を作成し、使用している。
11	1	(2)	男女混合名簿実施小・中学校数	教育総務課	全学校	全学校	全学校において実施済。
11	1	(2)	性別により限定されない制服の導入に関する検討年間実施回数	教育総務課	3回	2回	新中学校開校に向けて2回開催した。

第二次男女共同参画基本計画 取組状況(令和4年度)

資料1

計画ページ	基本目標	取組目標	項目	担当課	令和7年度目標値	令和4年度末現状値	取組状況、目標値に対する評価、次年度へ向けてのコメント等
11	1	(2)	国際交流事業の年間実施回数	政策秘書課	年8回	3回	作文絵画コンテストは例年通り開催し、日本語教室は、5月以降に計26回開催した。ふれあい交流事業については、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、回数を減らして実施した。今後も様々な事業を通して、国際交流活動をより充実させていきたい。
15	2	(1)	自治会・各種団体等との共催による男女共同参画に関する講座等の年間実施回数	政策秘書課	1回	0回	前年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の実施を見送った。今後は、実施に向け調整していく。
15	2	(1)	自治会・各種団体等の運営に関するアンケートの年間実施回数	政策秘書課	1回	1回	町単独の事業ではないが、峡南地域の未来をつくる「男(ひと)女(ひと)NET」において各区長へアンケートを行い、区長会において報告した。
16	2	(2)	防災会議委員(8号委員:自主防災組織及び学識経験者)への女性登用率	防災交通課	50.0%	50%	8号委員2名の内、1名が女性であり、目標値は達成できている。今後も女性を登用していく。
16	2	(2)	消防委員への女性登用率	防災交通課	30%	30%	消防委員10名の内、3名が女性であり、目標値は達成できている。今後も女性を登用していく。
16	2	(2)	災害時における各長期避難所運営本部への女性配置	防災交通課	100%	-	令和4年度において、災害に伴う長期避難所の開設はなかった。避難所の開設・運営は、避難所開設・運営マニュアルに基づき実施することとなる。訓練開催時には、運営本部への女性配置を促していきたい。
16	2	(2)	消防団各分団への女性消防団員の配置人数	防災交通課	各分団2人	6%	各分団2人の目標値(2人×9分団=18人)に対して、第3分団に1人女性消防団員の入団があった。引き続き女性でも活動できることのPRを行っていく。

第二次男女共同参画基本計画 取組状況(令和4年度)

資料1

計画ページ	基本目標	取組目標	項目	担当課	令和7年度目標値	令和4年度末現状値	取組状況、目標値に対する評価、次年度へ向けてのコメント等
16	2	(2)	防災に関する講座等への年間女性参加者数	防災交通課	10人	-	コロナ禍のため、講座等の開催がなかった。開催にあたっては、女性の参加者の増加を目指し、PR方法を研究していく。
24	3	(1)	行政委員・審議会等委員への女性登用率	②別表(審議会等委員)	30.0%	22.9%	令和元年度21.8%、2年度23.7%、3年度24.4%と少しずつ上昇していたが、4年度は選挙管理委員4人全員男性になり50%から0%となったことが大きく影響し、全体で1.5ポイント減少となった。今後はさらに各種委員会等へ女性選任の意識啓発を行っていく。
24	3	(1)	女性活躍推進に関する講座等の年間参加者数	政策秘書課	10人	6人	県主催の講座に6名が参加した。令和5年度は一層周知に努め、参加者の増加に努める。
25	3	(2)	男性が参加対象の栄養教室の年間開催数	福祉保健課	4回	1回	男性の料理教室としては、新型コロナウイルスの感染状況もあり、1回の開催となったが、全町民対象の栄養教室への男性参加もあった。令和5年度は、男性料理教室は、2回予定しているが、男性が参加しやすい教室の開催も検討していく。
25	3	(2)	両親学級の年間開催数	子育て支援課	6回	6回	年間開催数である6回を、すべて実施することができた。夫婦共に、積極的に参加している様子が見られた。今後も、産前から切れ目のない支援を行っていく。
25	3	(2)	育児教室の年間開催数	子育て支援課	110回	108回	教室の対象者がおらず、開催を見合わせるがあった。教室の内容に合わせて、今後も周知をしていき、適切な時期に適切な支援を行っていく。
25	3	(2)	両親学級への父親参加率(年間)	子育て支援課	90.0%	100.0%	参加希望者全員が夫婦そろっての参加であった。今後も、夫婦で育児をしていくことの大切さを伝えていく。
25	3	(2)	育児教室への父親参加率(年間)	子育て支援課	5.0%	15.7%	以前に比べ、父親の参加者が多かった。教室中も積極的に参加している様子が見られた。今後も、父親が参加できるよう、呼びかけをしていく。

第二次男女共同参画基本計画 取組状況(令和4年度)

資料1

計画ページ	基本目標	取組目標	項目	担当課	令和7年度目標値	令和4年度末現状値	取組状況、目標値に対する評価、次年度へ向けてのコメント等
31	4	(1)	DVIに関する講座等への年間参加者数	福祉保健課	10人	2人	DVIに関する説明会や実務者会議に参加をした。 講演会等は、新型コロナウイルス感染症の状況により、参加はなかった。 令和6年度から法の改正もあるので、講座等への参加を進めたい。
31	4	(1)	広報誌へのDVIに関する記事年間掲載回数	福祉保健課	2回	1回	男女共同参画からの掲載のみであった。 法改正の内容など掲載していく。
31	4	(1)	DVIに関する窓口周知媒体数	福祉保健課	4種類	4種類	広報、くらしのカレンダー、相談窓口周知カード、ポスター掲示 更に、広く周知を行っていく。
32	4	(2)	不妊治療年間補助件数	子育て支援課	20件	15件	令和4年度から、保険適用になっているが申請件数は変わらない。 保険適用になっても、経済的負担は大きいため、妊娠を望む方への 経済的支援を継続していく。

## 審議会等委員女性登用率

No.	名称	総数	うち女性数	女性比率
1	教育委員	5	1	20.0%
2	選挙管理委員	4	0	0.0%
3	公平委員	3	1	33.3%
4	監査委員	2	0	0.0%
5	固定資産評価委員	3	0	0.0%
6	農業委員	14	0	0.0%
7	農地利用最適化推進委員	8	0	0.0%
8	消防委員会委員	10	3	30.0%
9	都市計画審議会委員	8	0	0.0%
10	町営住宅管理運営委員会委員	8	1	12.5%
11	環境衛生委員会委員	16	0	0.0%
12	国民健康保険運営協議会委員	12	3	25.0%
13	男女共同参画推進委員	10	6	60.0%
14	児童センター運営委員	14	4	28.6%
15	子ども子育て会議委員	17	10	58.8%
16	スポーツ推進委員協議会委員	21	2	9.5%
17	社会教育委員	15	3	20.0%
18	奨学金審議会委員	6	1	16.7%
19	文化財保護審議会委員	10	2	20.0%
20	公民館運営審議会委員	15	3	20.0%
21	介護保険運営協議会委員	9	2	22.2%
22	地域包括支援センター運営協議会委員	9	5	55.6%
23	個人情報保護審査会・情報公開審査会委員	4	2	50.0%
24	行政不服審査会委員	4	2	50.0%
25	要保護児童対策地域協議会委員	24	8	33.3%
26	景観審議会委員	12	3	25.0%
27	環境審議会委員	12	1	8.3%
28	住民評価委員会委員			
	合計	275	63	22.9%

### 富士川町男女共同参画推進委員会予定

- 6月 9日（金） 第1回男女共同参画推進委員会  
○令和4年度の計画進捗状況について  
○令和5年度の活動計画について
- 7月 3日（月） 第5期富士川町男女共同参画推進委員委嘱式  
第2回男女共同参画推進委員会  
○委員会主催事業の検討

### 男女共同参画関連イベント予定

- 「男女共同参画推進月間」記念事業  
全国一斉女性の権利ホットライン（無料の個別相談会）  
「弁護士に聞くあなたのお悩みほっとタイム」  
・びゅあ総合 6月10日（土）13：30～16：00  
・びゅあ峡南 6月11日（日）13：30～16：00
- びゅあ総合「男女共同参画推進月間」記念講演会  
6月24日（土）13：30～15：00  
「ココ・シャネルとその時代」  
講師：藤本純子さん（同志社女子大学 准教授）」
- びゅあ総合・峡南・富士3館合同「男女共同参画推進月間」記念事業  
情報収集・提供事業「イラっとしたフレーズ大募集！！」  
・募集期間 6月20日（火）～7月31日（月）  
・イラっとしたフレーズ展 9月頃各びゅあ巡回展示
- びゅあ総合 普及啓発事業 DVを経験した女性への支援を学ぶ講座  
7月7日（金）13：30～15：30  
「包括的なDV被害者支援をめざして」  
講師：信田さよ子さん（公認心理師・臨床心理士）
- びゅあ峡南 普及啓発事業 教育・学習の充実を図る講座  
7月26日（水）10：00～11：30  
「SDGsをゲームで楽しく学ぼう！」  
講師：田中実さん（山梨学院大学・青洲高校非常勤講師）
- びゅあ総合 普及啓発事業 実務者研修  
7月31日（月）午前午後（予定）  
講師：佐々木郁子さん（DV被害者支援アドバイザー、女性支援コーディネーター）

## 資料2

### ○県主催事業

男女共同参画図画コンクール

- ・応募期限 9月15日(金)
- ・表彰 11月(県民の日を予定)

### ○びゅあ峡南フェスティバル

11月頃の予定 びゅあ3館合同開催でメイン会場はびゅあ峡南

令和5年度  
山梨県立男女共同参画推進センター  
ぴゅあ総合 普及啓発事業  
男女共同参画推進月間記念講演会

6.24 **土** 参加  
無料  
13:30 ~ 15:00



●講師  
同志社女子大学  
生活科学部人間科学科  
藤本 純子さん

同志社女子大学生活科学部人間生活学科准教授。  
奈良女子大学大学院家政学研究科修士課程、京都  
女子大学大学院家政学研究科博士後期課程修了。  
博士(学術)。専門は、近現代の服飾デザインと  
造形。現代ファッションへとつながる19世紀末  
から20世紀の西洋および日本の服飾デザインの  
傾向や衣生活の様相を探究する。当時の洋服の  
復元や伝統素材を活かした作品制作に携わるな  
ど実際の被服造形を通して、美意識や技術の解  
明・伝承を図る。

●会場

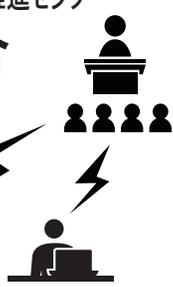
山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合

(甲府市朝気1-2-2)



ぴゅあ峡南・富士で

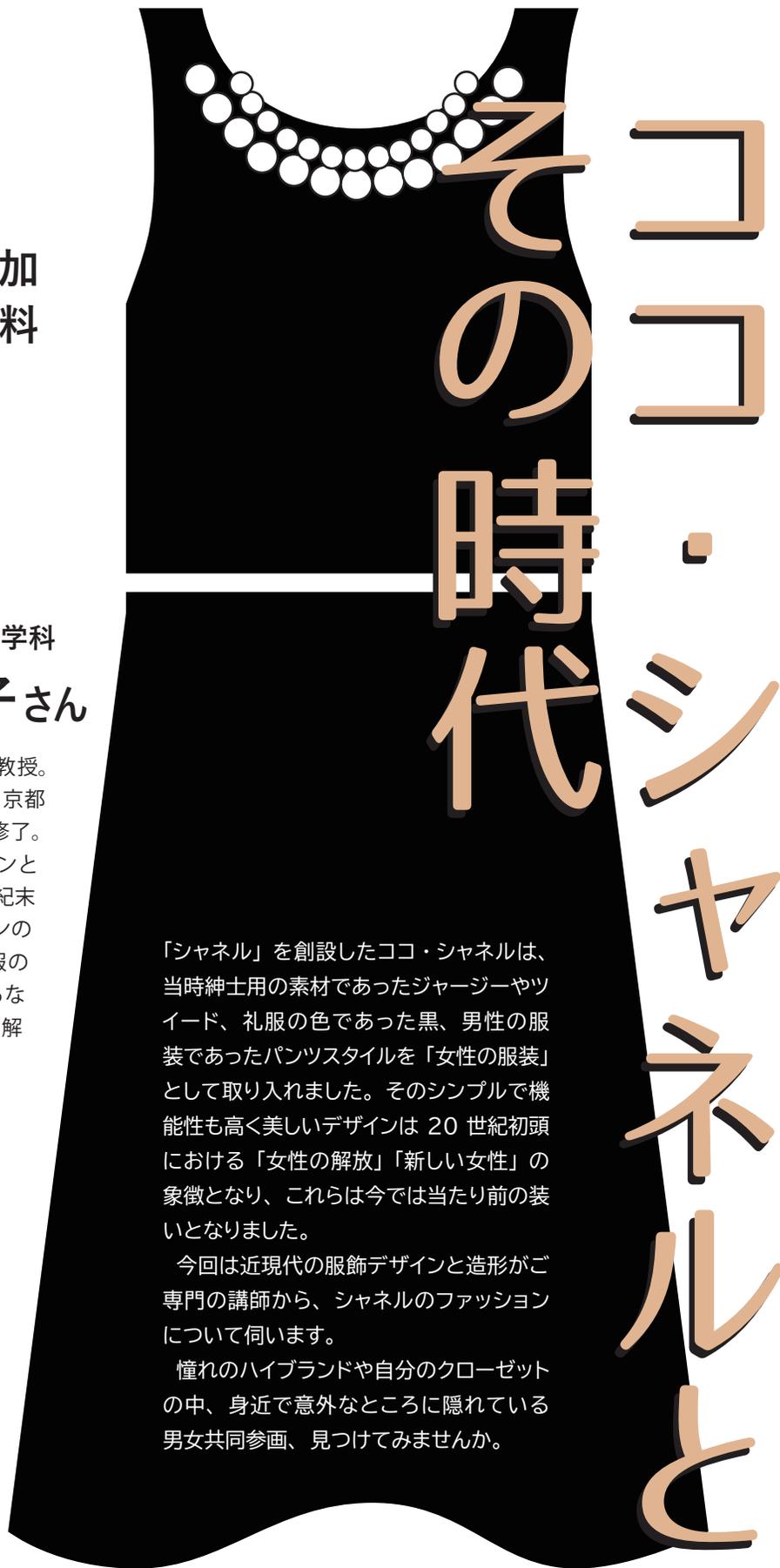


ご自宅で

●定員50名

どなたでも参加できます

参加ご希望の方は裏面をご覧ください



「シヤネル」を創設したココ・シヤネルは、  
当時紳士用の素材であったジャージーやツ  
イード、礼服の色であった黒、男性の服  
装であったパンツスタイルを「女性の服装」  
として取り入れました。そのシンプルで機  
能性も高く美しいデザインは20世紀初頭  
における「女性の解放」「新しい女性」の  
象徴となり、これらは今では当たり前  
の装いとなりました。

今回は近現代の服飾デザインと造形がご  
専門の講師から、シヤネルのファッション  
について伺います。

憧れのハイブランドや自分のクローゼット  
の中、身近で意外なところに隠れている  
男女共同参画、見つけてみませんか。

主催・お問い合わせ

山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合

〒400-0862 山梨県甲府市朝気1-2-2

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicsso>

(MAIL) [sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp)



6ヵ月~未就学児  
3日前までに  
ご予約ください



## ココ・チャンネルとその時代 参加方法

次のいずれかの方法で、必ず事前にお申し込みください。なお、先着順で定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきますので予めご了承ください。



申し込みフォームは  
こちら

### ①「ぴゅあ総合」で参加をご希望の方（講師が来ます）

- お電話・・・**ぴゅあ総合にお電話**ください。  
TEL (055) 235-4171 (第二・第四月曜日以外の9:00～17:30)
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、このまま「**ぴゅあ総合**」に**送信**してください。  
FAX (055) 235-1077
- メール・・・件名に「ココ・チャンネル申込」本文に「お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。

### ②「ぴゅあ峡南」「ぴゅあ富士」の会場で参加をご希望の方（オンライン受信講座です）

- お電話・・・**参加を希望する「ぴゅあ」**にお電話ください。(第二・第四月曜日以外の9:00～17:30)  
ぴゅあ峡南 TEL (0556) 64-8012 ぴゅあ富士 TEL (0554) 45-1666
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、**参加を希望する「ぴゅあ」**に**送信**してください。  
ぴゅあ峡南 FAX (0556) 64-8015 ぴゅあ富士 FAX (0554) 45-1663
- メール・・・件名に「ココ・チャンネル申込」、本文に「**どちらの"ぴゅあ"で参加するか**、お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。

お名前	お住まいの市町村	ご連絡先電話番号

※ファクス、メールの受信確認連絡は翌日以降になることがあります。いただきました個人情報は、本事業の連絡にのみ使用します。

### ③ご自宅等で視聴をご希望の方（zoomを使用します）

- 6月22日(木)までに必ずメール**でお申し込みください。件名に「ココ・チャンネル zoom 申込」、本文に「お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号」をご記入のうえ  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。開催二日前を目途にミーティング ID 等をお知らせします。

〈zoomについて〉

- ・ビデオオフ、マイクミュートでご参加ください。
- ・データ通信量は参加者の負担になります。
- ・回線、機器の状況によって映像音声の不具合が発生する可能性があります。
- ・録音、録画、スクリーンショット、デジカメ等での撮影はご遠慮ください。
- ・タブレット、スマートフォンの場合は事前にアプリをインストールしてください。

山梨県立男女共同参画推進センターの  
新型コロナウイルス感染対策と皆様へのお願い



男なんだから  
泣くんじゃない  
メソメソするな

かあさん  
お茶

令和5年度 ぴゅあ総合・峡南・富士3館合同  
男女共同参画推進月間記念事業  
情報収集・提供事業

# イラッとしたフレーズ 大募集!!

男は稼いで  
なんぼ

女子力  
低いね

今日は簡単に  
カレーで  
いいよ。

## 性別を理由にした理不尽なひとことに「イラッ」としたことはありませんか？

家族や職場の上司、同僚、学校の先生など周囲の人との何気ない会話の中で、性別役割分担意識に基づく発言にイラッとしたことはありませんか？性別役割分担意識とは、本来男女問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにも関わらず「男は△△・女は□□」などと性別を理由として役割を分ける考え方のことを言います。

「なんでそんなこと言われなきゃならないの？」「その発言おかしいよね？」と感じるフレーズを言われた経験は、きっと誰もが持っていると思います。また、気づいていないだけで誰かに向かって発したこともあると思います。

山梨県立男女共同参画推進センターでは、そんなフレーズを募集し展示する「イラッとしたフレーズ展」を開催します。

「そんな経験あったかな？」と振り返ってみることでジェンダーについて考えるきっかけとしたり、イラッとしたフレーズやその理由を知ることで身近に存在するジェンダーバイアスに気づく一歩としてみましょう！

◆募集期間 6月20日(火)～7月31日(月)

◆「お近くのぴゅあへの応募」方法

裏面の応募用紙にご記入の上、お近くのぴゅあまで郵送・持参・FAXのいずれかで応募ください。

◆「メールでの応募」方法

件名を「イラッとしたフレーズ応募」とし、応募用紙をメールに添付していただくか、本文に「①イラッとしたフレーズ ②イラッとした理由やコメント ③お名前 ④ペンネーム(あれば) ⑤お住いの市町村 ⑥年齢 ⑦お電話番号」をご記入の上いずれかのぴゅあまで送信してください。

◆展示について

ご応募いただいたフレーズは「イラッとしたフレーズ展」として各ぴゅあにて展示いたします。9月頃よりぴゅあ総合を皮切りに、峡南・富士に巡回展示予定です。時期等の詳細は決まり次第HPにて公表いたします。また、情報誌やSNSに掲載させていただくこともございます。

山梨県立男女共同参画推進センター  
ぴゅあ総合

〒400-0862 甲府市朝氣1-2-2

TEL 055-235-4171 FAX 055-235-1077  
sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

山梨県立男女共同参画推進センター  
ぴゅあ峡南

〒409-2102 南部町福士2700-18  
(旧富河中学校2階)

TEL 0556-64-8012 FAX 0556-64-8015  
pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp

山梨県立男女共同参画推進センター  
ぴゅあ富士

〒402-0052 都留市中央3-9-3  
都留市ふるさと会館2階(仮転先)

TEL 0554-45-1666 FAX 0554-45-1663  
pure-fuji@yamanashi-bunka.or.jp

# 「イラっとしたフレーズ展」 応募用紙

イラっとしたフレーズ			
イラっとした理由、コメントなど			
お名前		ペンネーム (あれば)	
お住いの市町村	市・町・村	年齢	才代
連絡の取れるお電話番号			

## 応募上の諸注意

- 応募点数に制限は設けません。
- 公序良俗に反しない内容で、特定の人物の人格を否定したり侮辱したり、プライバシーを害さないものとしてください。
- ご応募いただいたフレーズは、本名ではなくイニシャルやペンネーム等とともに展示させていただく予定です。また、情報誌や SNS、県民の日事業等へ掲載させていただくことがございます。
- お伺いしたお電話番号には、展示に際し確認事項等が生じた場合にのみご連絡させていただきます。原則、こちらから改めてのご連絡は差し上げずに展示させていただきますのでご了承ください。
- 県外からの応募も受け付けます。
- ご応募いただいた応募用紙は返却いたしません。また、応募で得られた個人情報は適切に取り扱うものとします。
- 上記全てにご了承いただける方のみご応募ください。

## 応募用紙送付先・お問合せ先

### ● ぴゅあ総合

〒400-0862 甲府市朝気 1-2-2  
電話 055-235-4171 FAX 055-235-1077  
メール sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

### ● ぴゅあ峡南

〒409-2102 南部町福士 2700-18 (旧富河中学校2階)  
電話 0556-64-8012 FAX 0556-64-8015  
メール pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp

### ● ぴゅあ富士

〒402-0052 都留市中央 3-9-3 都留市ふるさと会館2階 (仮移転先)  
電話 0554-45-1666 FAX 0554-45-1663  
メール pure-fuji@yamanashi-bunka.or.jp

ご応募は  
お近くのぴゅあまで！  
たくさんのご応募  
お待ちしております！



# DVを経験した女性への支援 を学ぶ講座

## 基礎講座 7月7日(金) 13:30～15:30

### 「包括的なDV被害者支援をめざして」

どなたでも  
ご参加  
いただけます

身体的DVは背後に広がるさまざまな精神的DVの一部にしか過ぎません。経済的しめつけ、家事・育児に協力的な態度の背後にある支配、ガスライティングと呼ばれる一種の洗脳など、コロナ禍で明らかになった幅広いDVの実態について学びます。さらに面前DVが子どもに与える影響や、被害者が逃げずにすむためのDV加害者プログラムの実践についても触れます。

◆場所：ぴゅあ総合大研修室 ◆定員：50名

- ◆オンライン受信会場での受講も可能です。  
(ぴゅあ峡南18名/ぴゅあ富士15名)
- ◆zoom個人参加も可能です。

◆受講料：いずれも無料  
◆どなたでも参加できます

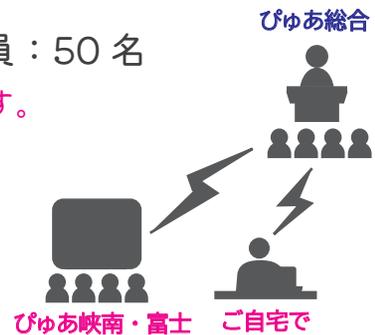
◆講師：信田さよ子さん

(公認心理師・臨床心理士、原宿カウンセリングセンター顧問)



お茶の水女子大学大学院修士課程修了。駒木野病院勤務等を経て1995年原宿カウンセリングセンター設立、2021年5月で所長を引退し現在は顧問。アディクション、摂食障害、ひきこもりの本人とその家族、DV、子ども虐待、ハラスメントや性暴力の加害者・被害者などのカウンセリングを行ってきた。日本公認心理師協会会長、日本臨床心理士会理事。著書に『アディクションアプローチ』『DVと虐待』『加害者は変えられるか』『家族と国家は共謀する』など多数。最新著は『家族と国家は共謀する』(角川新書、2021)『アダルト・チルドレン』(学芸みらい社、2021)『言葉を失ったあとに』(上間陽子さんとの対談、ちくま書房、2021)

お申し込み方法は裏面をご覧ください



## 実務者研修 7月31日(月) 午前午後(予定)

◆講師：佐々木郁子さん

(DV被害者支援アドバイザー、女性支援コーディネーター)

※実務者の方が対象です。詳細は追って連絡いたします。

実務者の方が  
対象です

主催・お問い合わせ

山梨県立男女共同参画推進センター

# ぴゅあ総合

〒400-0862 山梨県甲府市朝気 1-2-2

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicsogo>

(MAIL) [sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp)



## 「DVを経験した女性への支援を学ぶ講座」基礎講座 参加方法

次のいずれかの方法で、必ず事前にお申し込みください。なお、先着順で定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきますので予めご了承ください。



申し込みフォームは  
こちら

### ① 「ぴゅあ総合」で参加をご希望の方（講師が来ます）

- お電話・・・**ぴゅあ総合**にお電話ください。  
TEL (055) 235-4171 (第二・第四月曜日以外の9:00～17:30)
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、このまま「**ぴゅあ総合**」に送信してください。  
FAX (055) 235-1077
- メール・・・件名に「DV 基礎講座申込」、本文に「お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。

### ② 「ぴゅあ峡南」「ぴゅあ富士」の会場で参加をご希望の方（オンライン受信講座です）

- お電話・・・**参加を希望する「ぴゅあ」**にお電話ください。(第二・第四月曜日以外の9:00～17:30)  
ぴゅあ峡南 TEL (0556) 64-8012    ぴゅあ富士 TEL (0554) 45-1666
- ファクス・・・下の欄に必要事項をご記入のうえ、**参加を希望する「ぴゅあ」**に送信してください。  
ぴゅあ峡南 FAX (0556) 64-8015    ぴゅあ富士 FAX (0554) 45-1663
- メール・・・件名に「DV 基礎講座申込」、本文に「**どちらの"ぴゅあ"で参加するか**、お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号をご入力」のうえ、  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。

お名前	お住まいの市町村	ご連絡先電話番号	参加希望会場

※ファクス、メールの受信確認連絡は翌日以降になることがあります。いただきました個人情報は、本事業の連絡にのみ使用します。

### ③ **ご自宅等**で視聴をご希望の方（**zoom**を使用します）

- 7月5日(水)までに必ずメール**でお申し込みください。件名に「DV 基礎講座 zoom 申込」、本文に「お名前、お住まいの市町村名、ご連絡先電話番号」をご記入のうえ、  
[sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp](mailto:sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp) へてに送信してください。  
開催二日前を目途にミーティング ID 等をお知らせします。

〈zoom について〉

- ・ビデオオフ、マイクミュートでご参加ください。
- ・データ通信量は参加者の負担になります。
- ・回線、機器の状況によって映像音声の不具合が発生する可能性があります。
- ・録音、録画、スクリーンショット、デジカメ等での撮影はご遠慮ください。
- ・タブレット、スマートフォンの場合は事前にアプリをインストールしてください。



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs ってなんだろう？  
SDGs のすべてのゴールに関わる  
重要なテーマ「ジェンダー平等」に  
についても楽しく学びましょう！



# SDGs をゲームで楽しく学ぼう！

SDGs について、「名前は知っているけど、詳しいことは  
分からない…」「目標の達成に向けて、何をすればいいか  
分からない…」という声をよく聞きます。

「2030SDGs カードゲーム」を参加者みんなで楽しみながら、  
「SDGs がなぜできたのか」「SDGs があるとどんなことが  
できるのか」について、気づきを得ましょう！



●日時：令和5年 7月 26日 水 10:00 ~ 11:30

参加  
無料

●講師：田中実さん

山梨学院大学・青洲高校非常勤講師、SDGs ゲームの  
ファシリテーターとして、県内外でワークショップを開催。



●会場：ぴゅあ峡南交流室 ●定員：20名

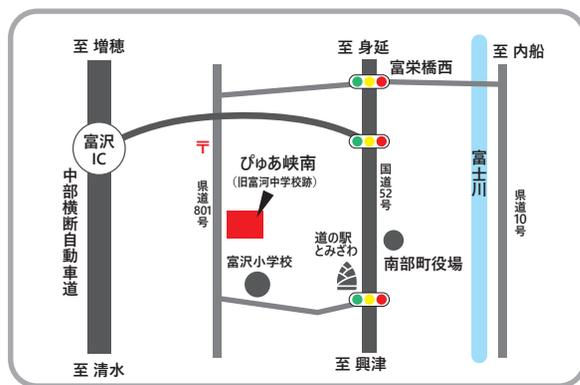
●対象：小学3年生～中学生 ●持ち物：筆記用具・うわばき

主催・お問合せ・お申込み

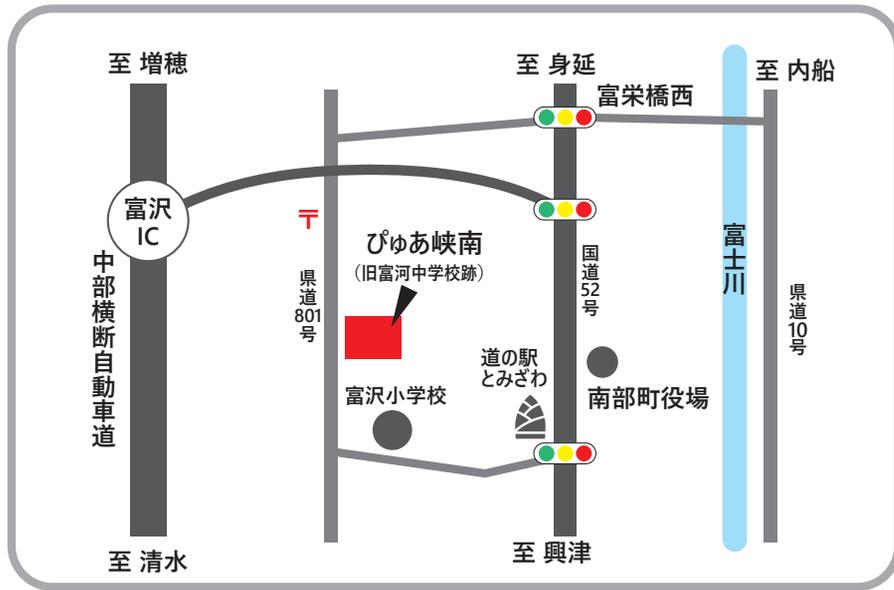
山梨県立男女共同参画推進センター

## ぴゅあ峡南

TEL:0556-64-8012 FAX:0556-64-8015  
〒409-2102 南巨摩郡南部町福士 2700-18  
Mail: pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp  
HP: <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicskyonan>



# ぴゅあ峡南 案内図



山梨県立男女共同参画推進センター

## ぴゅあ峡南

TEL:0556-64-8012 FAX:0556-64-8015  
〒409-2102 南巨摩郡南部町福士 2700-18

(旧富河中学校 2階)

Mail: pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp

※ぴゅあ峡南は建物2階です。  
正面入口からご入館いただき、  
うわばきにはき替えて2階へ  
お進みください。

令和5年度ぴゅあ峡南 普及・啓発事業 教育・学習の充実を図る講座

## SDGs をゲームで楽しく学ぼう！

### 参加申込書

お名前

---

学年（年齢）

小学・中学

年生

歳

---

住所

---

電話番号

---

ご記入の上、このまま FAX してください。

送信先 0556-64-8015



車いすをご利用の方、足の不自由な方など、介助が必要な方は、お申込時にお知らせください。

小学生

# 男女共同参画 図画コンクール 作品大募集

女だから 男だからの おもいこみ  
なくして かがやく じぶんのいろに

令和4年度 高学年の部 知事賞



令和4年度 低学年の部 知事賞

富士河口湖町立大石小1年(当時) 前田はなり さん

いろいろなあそび しごと  
みんなが ともにとりくむ  
ようすを えにかいてみよう



笛吹市立八代小4年(当時) 前島蔵之助 さん

## 応募

対象：低学年の部 小学校1～3年生  
高学年の部 小学校4～6年生

締切：**令和5年9月15日(金)**

詳しくは裏面をご覧ください

【主催】山梨県  
【共催】山梨県教育委員会

問い合わせ

山梨県男女共同参画・共生社会推進統括官

Tel. 055-223-1358 FAX 055-223-1320

E-mail danjo-kyosei@pref.yamanashi.lg.jp

# 令和5年度「男女共同参画啓発図画コンクール」募集要項

## 1 応募対象

【小学校低学年の部】 小学校1年生から小学校3年生

【小学校高学年の部】 小学校4年生から小学校6年生

## 2 募集内容

内容 「男女共同参画」をテーマとした図画（イラストを含む）

みんなが互いの良さや多様性を認め合い、性別にかかわらず、自分の個性や能力を發揮している、という明るいイメージが伝わるもの。

規格 市販の八つ切り画用紙（縦272×横393mm程度）。縦、横いずれも可。画材自由。

図画の裏面に下の「応募票」を必ず貼って提出してください。

※1人で何点でも応募可（ただし入賞は一人につき1点限り）

## 3 提出先、提出期限

下記へ持参か郵送してください。

（※所属している学校から、別に指示がある場合は、学校へ提出してください。）

郵送・持参先 〒400-8501 甲府市丸の内 1-6-1（山梨県庁本館2階）

山梨県男女共同参画・共生社会推進統括官

**令和5年9月15日（金）必着**

## 4 賞 部門ごとに 山梨県知事賞、山梨県教育長賞、入選、佳作（表彰状と記念品贈呈）

入賞者には学校を通じて通知するほか、報道機関に発表します。

11月下旬に表彰式を予定しています。

## 5 応募作品の取り扱い

- ・入賞作品は、山梨県及び山梨県立男女共同参画推進センター等が行う啓発活動に使用します。
- ・ポスター等に使用する際は、必要に応じて修正を加えることがあります。
- ・応募作品は原則返却しません。また、応募作品の著作権は主催者に帰属します。
- ・応募者の個人情報、当事業に関する事務のために利用し、他に利用しません。

----- キリトリ -----

応募票（作品の裏に貼付）

学校名及び学年	立	小学校	年
氏名（ふりがな）			
図画の説明を書いてください			
（学校以外からの応募のとき）	とりまとめ団体等【 】		